

# 安東こども園

～2026年度 春号～

## 重点目標

「やってみよう もっとやってみよう」～探究の芽を育む～

安東こども園の園庭には、たくさんの花が咲いたり、ヤマモモや梅の実がなったりし、春から初夏への移り変わりを感じることができます。花びらを集めて色水を作る子、花壇でダンゴムシを探す子など身近な自然に触れながらその不思議さに気づいたり、面白さを感じたり夢中になって遊ぶ姿が見られています。

0.1 歳児

あ！葉っぱ落ちたよ



朝、お家の人と離れて涙が出てしまった子も乳母車で外に出ると心地よい風を感じ、いつの間にか涙も止まっています。散歩に行くと側溝の中に葉っぱが落ちる様子を「わあ！」と面白がって見たり、音が鳴るのを聞いたり…心を動かしながらたくさんの“出会い”を楽しんでいます

2 歳児

どろんこ ぴちゃぴちゃ たのしいな♡



「はやく遊ぶー！」と裸足のまま園庭へ行き、どろんこ遊びを楽しんでいます。両手いっぱい泥を集めたり、水たまりの中を泳いだり、手や足だけではなく、全身で泥の感触や水の冷たさを存分に味わっています♪“きもちいい” たのしい “という気持ちを全身と満面の笑みで表現する姿”を温かく受け止めています

年少

色が変わるかな？



たくさん水をこぼしたら、ドロドロになったよ

年長児の真似をして色水を作って遊びながら、「この花びらを入れると紫色になるよ」「この葉っぱを入れるとねばねばするよ」と発見を楽しんでいました。すると“今度はこうしてみよう”と自分で考えて色水作りをする姿も見られるようになりました。始めは花びらだけだった自然物も、葉っぱ、ヤマモモの実、柿の実、砂、赤土と増えていきました。硬くてつぶれない、ビニール袋に張り付いて上手く混ぜられない等「どうしよう？」と考えながら素材と道具を選んで試す姿も見られます

暑くなってきて、全身で水遊びや泥遊びを楽しむ子が増えてきました。「つめたいな」「どろどろする」等一人一人が思いを出し、嬉しいこと、楽しいことを「みてみて」「きいて」と保育者に伝えながら遊んでいます。保育者や友達と過ごす中で“大好き”“もっと”“一緒に嬉しい”をたくさん経験して過ごしていきたいと思います

年中



水色になったよ！

年長

良い匂いになるかな？



わ～、いい匂い！色水みたい！

新茶の季節にちなみ、『緑茶の会』がありました。色水遊びを楽しんでいた年長児は、茶葉を水に入れるとぱあっと緑色になったのを見て「なんでつぶしていないのに、すぐに色が出るんだろう？」と、不思議そうな表情。その後「お茶みたいな色水を作りたい！」と若葉を水に入れたり、緑茶を作るようにお湯を使ってみたり…葉だけでなく花や野菜、果物の皮、梅等の色水作りが発展しています。匂いやトロトロ、ネバネバなどの性質の違いにも気づき、試行錯誤しながら遊ぶ姿が見られます